

決 算 公 告

(第 26 期)

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

株式会社 ホロニック

兵庫県神戸市東灘区向洋町中6丁目9番地

貸借対照表

(令和 6年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	603,206	流動負債	617,329
現金及び預金	371,294	買掛金	87,056
売掛金	128,861	短期借入金	205,000
未収入金	42,445	1年内長期借入金	101,876
未収収益	0	リース債務	0
貸倒引当金	0	未払金	160,699
商用品	29,547	未払費用	5,303
貯蔵品	1,674	未払法人税等	1,972
前払費用	26,822	未払消費税等	18,939
短期貸付金	200	前受金	29,076
立替金	1,930	前受収益	576
預け金	19	預り金	3,871
仮払金	408	仮受金	2,956
固定資産	1,639,228	固定負債	1,439,282
有形固定資産	1,217,583	長期借入金	1,423,962
建物	927,408	預り保証金	1,200
建物付属設備	149,806	長期リース債務	0
構築物	17,412	繰延税金負債	14,120
機械装置	944		
車両運搬具	0		
工具器具備品	49,284		
有形リース資産	0		
土地	72,725		
無形固定資産	14,542		
電話加入権	1,328		
ソフトウェア	9,898		
商標権	15		
借地権	3,300		
投資その他の資産	407,103		
投資有価証券	100,894		
関係会社株式	131,500		
定期預金	9,600		
出資金	20		
長期前払費用	21,158		
保険積立金	104,633		
差入保証金	39,297		
繰延税金資産	0		
繰延資産	2,720		
開発費	2,720		
		負債合計	2,056,612
		純資産の部	
		株主資本	165,504
		資本金	50,000
		資本剰余金	67,311
		資本準備金	8,000
		その他資本剰余金	58,827
		資本準備金減差益	0
		自己株式処分差額	484
		利益剰余金	60,403
		その他利益剰余金	60,403
		繰越利益剰余金	60,403
		自己株式	△12,210
		自己株式	△12,210
		評価換算差額等	23,038
		その他有価証券評価差額金	23,038
		純資産合計	188,543
資産合計	2,245,155	負債及び純資産合計	2,245,155

個別注記表

1.重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

・ 時価のあるもの

事業年度の末日の市場価格などに基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

② たな卸資産の評価基準および評価方法

・ 商品、貯蔵品

最終仕入原価法

(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法を、平成28年4月1日以降取得した建物、構築物、建物附属設備は定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	3～39年
工具器具及び備品	2～20年

② 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・ ソフトウェア 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。
- ・ 商標権 定額法(耐用年数10年)を採用しております。

③ リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

2.当期純損益金額

当期純利益 68,301千円

注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。